

町民インタビュー

すいせん手話サークル

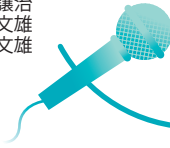
おいだ ゆきよ
種田 幸代さん

【大森地区】

手話の魅力にひかれて 数少ないサークルメンバーと共にボランティア活動に努力されている種田さんに聞きました。



聞き手／
岩田謙治
大平文雄
小川文雄



—手話を始められたきっかけは

種田さん 高校1年生の時、授業で手話を知り、手話で歌を発表したり、ろう劇団「いぶき」の演劇を見たりしました。その時の出演者の顔の表情がすばらしく豊かで、その魅力にとりつかれ手話を始めました。

—手話の勉強にはご苦労も多いと思いますが

種田さん 手話の講座や研修に参加したり各サークルで学んでいます。難しいのは手話を日本語に訳す時です。手話で話す人の感情も考え、そ



昼の部と夜の部にわかれて勉強会を開いています
(写真は夜の部、中央公民館2階にて)

ルがあるようですがその活動は

種田さん 13人のメンバーは女性ばかり。聴覚障がいの方を先生に、お互い手話で話し、練習を重ねています。

聴覚障がいの10人ほどの方々とバーベキュー大会、クリスマス会、奉仕活動、旅行など楽しんでます。

—このサークルを今後どうしたいですか。

種田さん メンバーが少ないので手話通訳者の養成講座を開き、多くの人に興味をもってもらいたいと思います。そして多くの発表の機会をいただ



昼の部の活動の様子

き、情報を提供することで、活動を理解していただきたいと思います。そうすることで、手話を勉強してみたいという方が増え、より活発なサークルなつてほしいと願っています。

議会の傍聴にお越しく下さい。
次回の議会は、9月です。詳しい日程は、安八町広報誌、広報無線等でお知らせします。



表紙の題字「あんぱち」はかわではるか東安中学校3年 **川出 遥加さん** の作品です

岐阜県各界功労者表彰

5月13日、安八町議会の渡邊明博議員が、行政や産業経済など各分野で活躍した方に贈られる岐阜県各界功労者表彰を受賞されました。渡邊議員は、平成7年の当選以来、議長・副議長・監査委員など数々の要職を、豊富な知識と経験のもとに努め、町議会の円滑な運営にご尽力され、現在は議会運営委員長として活躍しておられます。



山梨県昭和町議会を訪問しました

5月20日、議会広報全国コンクールで平成23年度に最優秀賞を受賞し、4年連続で入賞されている山梨県の昭和町議会を訪れ、議会だよりの編集方法を学びました。



議会に関するご意見ご要望がございましたら、議会事務局までご一報ください。

TEL **0584-64-4931**

FAX **0584-64-5011**

E-mailでも受け付けています。
gikai@town.anpachi.gifu.jp